

咲

アキラ

花

やくはな

歓喜文庫

01

- Sakuya Konohana -  
SengokuOTOME Book Product:01  
Presented by Przm Star 2008.Aug.

**For Adult Only.**

※男性向：18歳未満閲覧禁止

※原作及び関係者、実在の人物とは  
何の関係もありません。



咲  
ク  
ヤ  
此  
花

ヤハナノハナ

戦国文庫



■初めましてコンニチワ♪もしかしたらいつもお世話

になってます、Przm Starの光星です。

今回も崖っぷちです・・・PCトラブルとかお仕事  
とか色々あははく遠い目>

つかつか今回は戦国乙女でございますよ！！周囲には「パチンコ！？」と驚かれております・・・ええ何分光星さんパチンコて1度もやたことがなかったりしたので(笑)

ミドリマルSideの方が戦国BASARAやってたので戦国好き～と思われていたのかく好きだけど詳しい程ではない>HPの方でこんなあるよ～と紹介されてみてみまして・・・

ひとめぼれ(笑)

産まれて初めてのパチンコハツタイケンですよ！！  
！(笑)

呼吸器系の問題でなかなか数はこなせないのですが、も一出玉とか完全無視の方向でく！>ムービー見るためだけに通わしていただいております。

・・・てゆ一か未だにパチンコについては何ひとつ  
わからないく！！！>

そんなわけで、ビギナーズラックだけでイベント見  
れたなかで書いたギリギリの漫画（8割以上ねつ造で  
補填）ですが・・・まあ愛情だけは感じただければ  
ばと！！かなり先走り気味のく！>

そして相変わらず修正多めでやらせてもらっています  
・・・ご時世です(笑)

ではでは本文で～～

2008.Aug. Przm Star  
光星

咲 ク ヤ 止 花

- Sakuya Konohana - SengokuOTOME Book Product.01  
Presented by Przm Star 2008.Aug. R-18(For Mens.)

こことは違う世界  
違う「日本」戦国時代  
そこは女達が戦場に  
立つ世界だった

列強を率いる戦乙女  
『武将』達は戦乱の  
世を制する為ある物を  
探していた

『榛名の勾玉』  
それを手に入れた物は  
戦国を制する程の力を  
得るという

で、  
すが、  
・の  
・勾  
玉

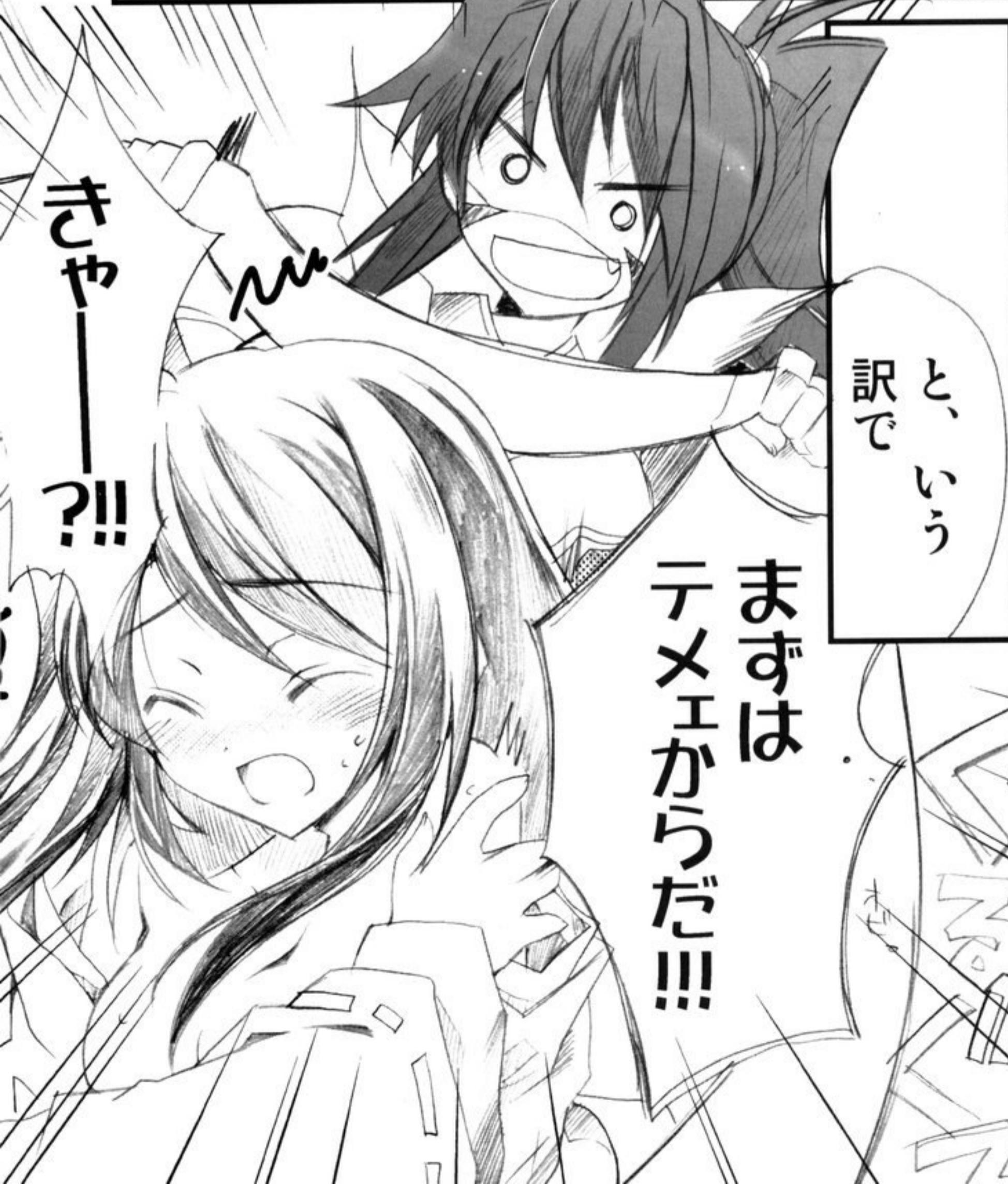
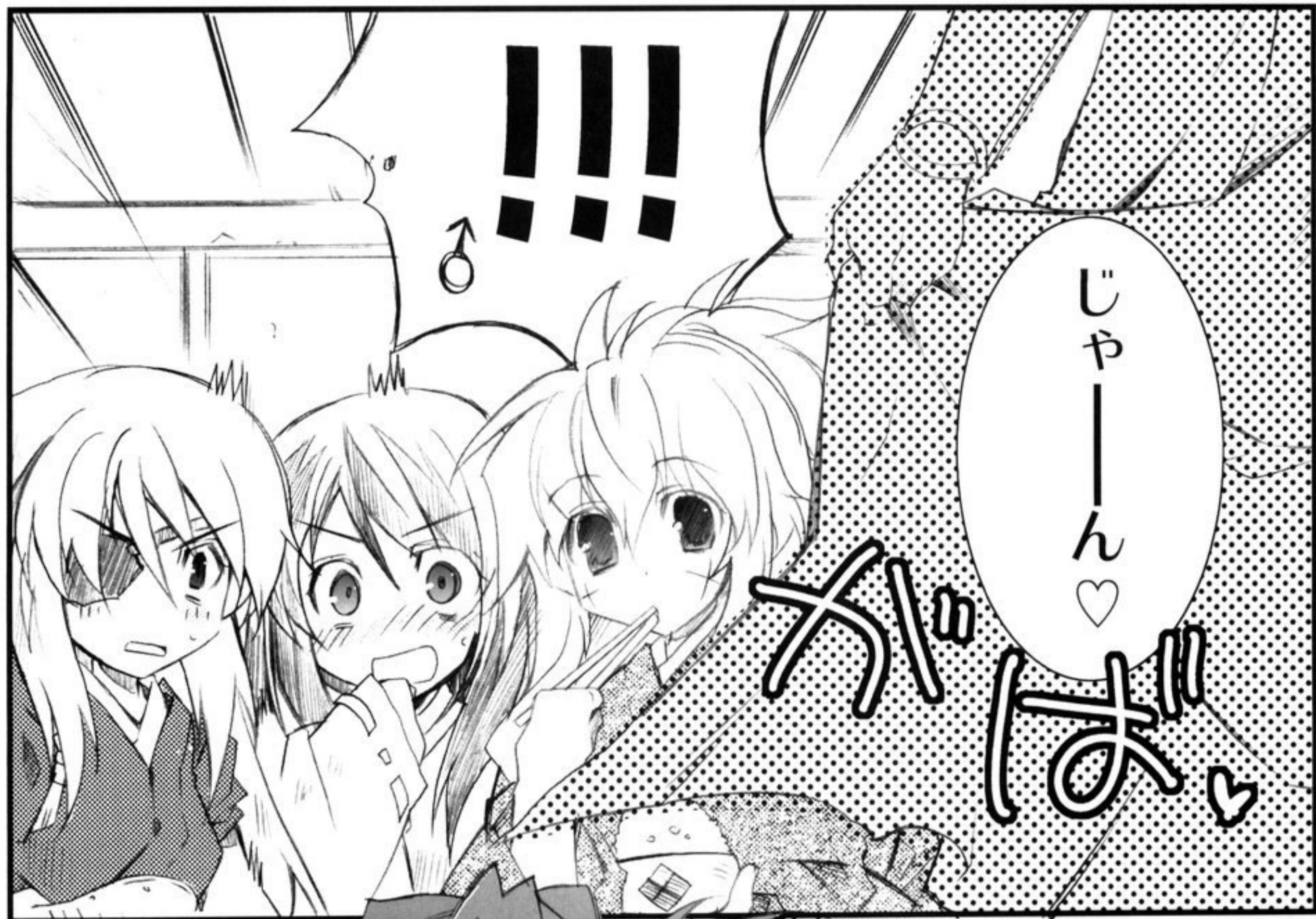
全部この人が持つてつちゃいました。

よお～  
おひさし☆

榛名を手に入れた者は天下を統べる力を得る筈じや  
・・・あまり変わりませんわね

折角だからおめえらにもこの『力』を見せてやりたくてよ

ノブナガ？  
お前榛名を集めたら後ずっと姿をくらましてたんじやなかつたのか？





腰が…いけない

ひあつ！

どん…な…つ

んん？  
口の割にやあ随分  
良さそうだけど？

いい加減に  
なさい！  
こんな…

ホラ…・乳首コッヂだつて  
こんなに素直に反応  
してんじやないの



準備はでき  
てるかい？

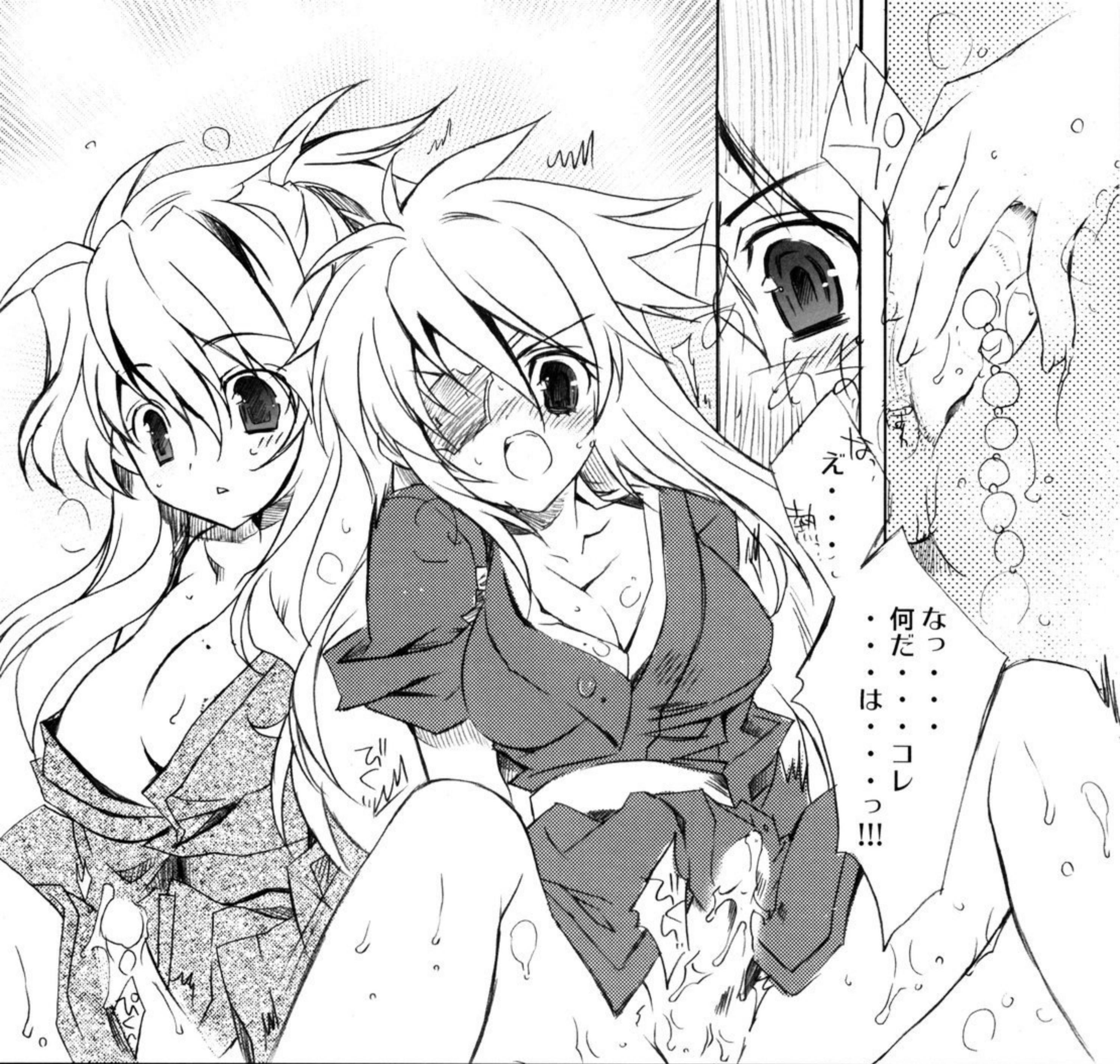
コツチばっかり  
楽しませて貰う  
つてのも何だ

さて

ふや  
深…あ…

お、おい  
お前  
何をする気だ  
？！

!!!













や、駄目…っ  
なか…は…ああっ  
!!!!

ン

こつちも、出るぜ  
・・・つホラ

受け止めて  
みな  
・・・つ



ははは、  
なかなか楽し  
かつたぜ？

なーに、天下統一も  
果たしたも同然だし、  
おまえらもこれからは  
アタシの部下として  
飼つてやるよ

え  
い  
☆

随分とあつけ  
無かつたが・  
こんなものか

天下統一

？  
OK



咲クヤ此花

- Sakuya Konohana - SengokuOTOME Book Product:01  
Presented by Przm Star 2008.Aug. R-18(For Mens.)



# 咲ノヤ此花

- Sakuya Konohana - SengokuOTOME Book Product:01  
Presented by Przm Star 2008.Aug. R-18(For Mens.)

# 半月

百地ながと

ノブナガはニヤリと笑うとイエヤスの胸当てを剥ぎ取つた。鎧によつて押さえつけられていた二つの乳房が自由になつてふるんと揺れる。

「きやああっ！」

突然の事にイエヤスは悲鳴をあげる。

同姓といえども胸を見られるのは恥ずかしくてすぐさま乳房を手で隠したかったが、その手は縛られ、吊り上げられていて自由が利かず、ノブナガの目前に曝け出されるままになつていた。

ノブナガはイエヤスの乳房を眺め笑みを浮かべる。

「こちらの方は顔とは違つて随分と育つたようじやのう」

そう言うとノブナガはイエヤスの乳房を鷲掴みにする。

「やあっやめて下さつ・・・

イエヤスは身体を捩りその手から逃れようとしたが意味がない。

ノブナガの手は離れずにイエヤスの乳房を下から持ち上げるようにしてたぶたぶと揺らす。

「しかし幼い顔には不釣合いじやな、そう思わぬか？」

「そんな・・・ああっ」

今度は柔らかさを確かめるようにゆっくりと揉み出す。

「ほう、柔らかくてまるで真綿を丸めたような胸じやな」

「やめて・・・あつ・・・んっ」

強弱をつけた揉み方にイエヤスは次第に甘い疼きを感じ始める。

それは乳房の先端にも現れ始め、薄桃色の先端がぽつんと浮き出していく。

「なんじや、止せというわりには悦んでいるのではないか」

それに気が付いたノブナガはニヤリと笑みを浮かべ、乳首を軽く指で摘まんだ。

「きやあつんっ」

イエヤスの体がびくんと跳ねる。ノブナガは乳首の主張を助けるよう

注・ふたり、百合ネタを含みます。

「久しぶりじやの、タケチヨ」

昔に良く聞き知つた声に自分の幼名を呼ばれ、イエヤスは顔を上げた。

そこには煙管から紫煙をくゆらせた炎のような紅い髪の女ノブナガが立つていた。

「ノブナガ・・・」

イエヤスが自身の名を呟いたのを聞くとノブナガは牢の鍵を開けさせ、中に入つて來た。

「ああ、今はイエヤスと名乗つていたのだつたな、しかしさか徳川の大将がこうも簡単に捕まるとは思わなんだぞ」

イエヤスを見下ろしそう言うと一口煙草を吸いその吐き出す煙をふうつとイエヤスに吹きかけた。

「つけほごほつ・・・んはあつごほつ」

馴れぬ煙草の煙をまともに受けてイエヤスは激しく咳き込んだ。対するノブナガといえば苦しむイエヤスの姿を見て愉快そうに笑う。

「ははつ相変わらず煙草は好かぬ様じやのタケチヨ」

「つは・・・い」

やつとの思いで息を整えそう答えたイエヤスの頸をノブナガは掴み、自分の方に向かせる。

「顔立ちも全くといいほど変わつておらぬな・・・だが」

に乳首を軽く引っ張りくりくりと弄ぶ。

「ああっ……んう……はつ……」

「乳首は弱いようじやのうイエヤス」

勃起した乳首の先端を指で撫でるとノブナガは笑い、乳房に顔を寄せると乳首を舐め上げた。

「ふあんつああつ……やあ」

「気持ちよかろう?」

今度は乳首を口に含むと舌で乳首を転がす。

「ああんつ……あはあ……」

舌での乳首との愛撫と同時にもう片方の乳首を指で愛撫する。

「はあつだめそんなつ……あ……あんつ」

次々と与えられる刺激にイエヤス身悶えて嬌声を上げるしかない。

体の疼きは大きくなり下腹部に集まり大きな塊が脈打ち、さらなる快楽を求め始める。それに耐えようとイエヤスは両腿をきつく閉じ、動かしていたが、その動きにノブナガが気が付き、子供の悪戯を見つけた様な笑みを浮かべる。

「こちらも触れて欲しいようじやのイエヤス」

そういうと袴に手をかけ、一気に脱がした。

「だめっやめてっ」

膝を立て抗おうとしたが力では適わない。そして次は下腹部を覆う下帯だった。

「いやっやめて下さいっ……」

イエヤスの哀願もむなしく下帯はノブナガによつて取り払われ、下腹部があらわになる。

イエヤスの下腹部には本来男性の持ち物であるペニスと睾丸が備わっていた。イエヤスの男性器みてノブナガは愉しそうに目を細めた。

「ほう……、幼い頃見たときはまだ指ほどの大きさしかなかつたがこちらも随分立派に育つたものじやの」

「や……お願い……見ないで……う……くう」

イエヤスは一番人目に触れられたくなかった箇所を暴かれ恥辱に耐え切れず涙を零す。

「我には幼い頃に見せているだろうに何を恥ずかしがるのじや」

ノブナガはイエヤスのペニスに手を伸ばし、固くなり始めているそこを優しく握つた。

「あつだめですっ」

その声には耳を貸さず、ノブナガはペニスをゆっくりと扱く。

ノブナガの手が上下に動くたびにペニスは硬度を増し屹立していく。

「はつ……あつ」

「心地よさそうじやの」

「そんな……こと……」

否定はしていても自分以外の手で触れられる感覺にイエヤスは反応していった。乳房を弄られるのとは違う疼きが身体の奥から湧き上がってきていた。

「どうかでは此れはどうじや?」

ノブナガはイエヤスの両腿の間に顔を埋める。

「何を……」

「もつと心地よくさせてやろうというのじや」

そしてすっかり屹立したペニスを口に含んだ。

「やあつそんなダメですっ」

突然の行為にイエヤスは驚き腰を引こうとするがノブナガに強くペニスを握られ、動きを止めた。

「はあつ……あ」

「大人しくしているがいい」

そう言うとノブナガはペニスへの舌を這わした。

「う……あ……」

指や手のひらとは違う感触にさあつと鳥肌が立つ。

ベニスを唾液で濡らしながら根元から舐め上げていく。

そして亀頭まで辿り着いた舌は先走りがこぼれる鈴口をつづいた。

「ああんっ！は・・・あ・・・」

快感が背中を走りイエヤスは身体を震わす。

「まだまだこんなものではないぞ」

今度は舌でなく唇を使いペニスを吸うように愛撫をあたえた。

「ふあっ・・・やあん」

「んうむつちゅ・・ぶじゅ・・」

ノブナガはイエヤスのペニスをくわえると根元まで呑み込みペニスに

吸い付いたまま抽送を繰り返す。

「あつだめえそれだめですうつ」

ペニスを引き上げられる様な感覚に意識までもつていかれそうになる。

「ううむ・・ふ・・」

ノブナガは口を動かしながら玉袋にも手を伸ばしやわやわと揉む。

「ひあつあつそんな触つちや・・だめえつ」

ペニスはさらに硬度を増す。

「んむ・・そろそろかの」

イエヤスのペニスの変化を察したのノブナガは追い立てるように口の

動きを速めた。

「ああつだめつもうつ出ちやうあつあああーつ！」

イエヤスは嬌声を上げ絶頂を迎えるとノブナガの口の中で射精した。

「んくつ・・・んう」

ノブナガは口腔内に放たれたそれを呑み干し、そしてペニスを扱き最後の一滴まで残さず搾り取る。

「ふは・・・随分と溜まっていたようじやの、すぐく濃い」

射精時に口から零れた精液を舌で舐めるとノブナガは淫靡な笑みを浮かべた。

「は・・・あ・・・」

一方のイエヤスは射精後の脱力感に襲われていたが、体の一部に変化を感じて息を呑む。

その変化はノブナガにもすぐに解った。

見るとイエヤスのペニスはまた勃起をし始めていた。

「なんじや、我が舌技を披露したと言うのにまだ物足りぬようだな」

上向いたペニスをノブナガは指で弾く。

「うあっ・・・あ」

敏感になつたペニスは軽い刺激さえ快感にさせてイエヤスを身悶えさせる。

「ではそろそろ私も楽しませてもらおうか」

ノブナガは鎧を外し、下穿きまで脱ぎ捨てるとイエヤスに跨るようにしゃがんだ。

髪と同じ色の和毛の奥にある秘所はすでに潤つており、内股からは愛液が滴り落ちて来ていた。

「入れるぞ」

イエヤスのペニスに手を添えると、自分の蜜壺の入り口にへと亀頭を導き、腰を落とす。

「あ・・・入つて・・・あつ・・・はあつ」

初めて味わう膣壁の感覚にイエヤスは声を漏らす。

「ん・・・ふうつ・・・なかなか良い具合じや」

腰を落としきるとノブナガは満足そうに微笑んだ。そしてペニスの感触と熱さを味わう。それはイエヤスも同じだった。

「すごい・・・中熱くて・・・」

「ふ・・・まだまだこれからじや」

そういうとノブナガは腰を前後に動かし始める。

愛液が淫らな水音を立てる。

「ああひあつ・・・擦れて・・・ああつ」

イエヤスは初めて味わう女体の快感に揺さぶられるばかりで声を上

げるのがやつとだった。

「ふあつんそんな擦つちやだめですう・・・・

「そうかそんなに良いか」

イエヤスの反応に満足し、ノブナガは上下に腰を動かす。

「はあつあ・・・あつあんつだめえ」

「駄目と言う割にはお前のイチモツはコチコチになつておるぞ」

「そんなん違つ・・・・ああんつ」

否定しようとしたがノブナガがペニスを膣で締め上げる。

「我の中でヒクヒクと動いてるのはお前のイチモツじやろうが」

「うはあ・・・・そうです・・・私のオチンチンです・・・・」

「もつと気持ちよくなりたいか」

「は・・・・い。ノブナガ・・・さま。もつと私のオチンチンを気持ちよ

くしてください・・・・」

理性よりも目の前の快楽に溺れていく。

「では腰が立たなくなるほど可愛がつてやろう・・・・」

ノブナガは腰を浮かし、ペニスをぎりぎりまで抜くと、一気に腰を落

とした。ペニスが膣壁に擦り上げられる。一際大きな水音が響く。

「あああんつ！すぐい」

「一度ではないぞ」

続けてノブナガは上下運動を繰り返す。

「すごい・・・中・・・擦れて・・・ああんつ」

いつも間にかイエヤスもノブナガの動きに合わせ腰をつきあげた。

「くつ・・・はつ・・・あつ？・・・ああんうつ」

下から突かれノブナガの声に吐息が混じる。

聞いたことのないノブナガの声にイエヤスは驚く。

「あ・・・の・・・？」

「ふつ・・・犯されっぱなしではないということか」

自覚のないイエヤスにノブナガは苦笑を漏らす。

「ではもつと悦ばせてやらんとな」

そして上下運動の速度を速めた。

「あつ・・・・速いですつ・・・・気持ち良すぎて頭真っ白になつちやい

ます」

「くはつ・・・んうつ」

ノブナガは激しい動きにあわせて揺れる豊かな胸を自らの手で押さえ

てさらに腰を動かしていく。

「んああつだめつだめえついいくついつちやうつ」

ノブナガに揺さぶられ、自分もノブナガの中に突き入れながらイエヤ

スは絶頂に近づいていた。

ノブナガの中のペニスはさらに硬度を増す。

「はつ・・・・あつ・・・・あつ・・・・そろそろ・・・か」

追い討ちをかけるようにノブナガは更に腰を強く落とした。

欲望のままに体のぶつかり合う音がする。

「ああつだめもう出ちやうついやらしい汁が出ちやいますつ」

ビクリとイエヤスの体が大きく揺れた。

そしてノブナガの体からペニスを抜こうとする。

「はやつ・・・早く抜いてくださいつ赤ちゃんできちやいますつ」

「ははつ」

ノブナガは一笑に伏すと、イエヤスの思いとは逆にぴったりと秘部を

イエヤスに密着させる。

「は・・あ・・・何を早く抜いてください・・・・」

射精を必死に堪え震えた声でそういうがノブナガは笑つたままだ。

「別にできても私は構わぬが？さあ我の中に早く出すがいい」

そう言うと膣壁でペニスを締め上げた。

「え・・・・？あつあああんつ」

イエヤスは驚いたがペニスを刺激され射精感に勝てずにノブナガの中

に精液を解き放った。

「さきほどのはどういう意味でしようか……」

自分の横で煙草を吹かすノブナガに持たれかかりながらイエスは先ほどの射精前の言葉の意味を尋ねてみた。

「ん？ 何じや」

「子供ができる構わないという意味です……」

「ああ、その事か、そのままの意味じやが」

「それではわかりません……」

「んー面倒なやつじやのう」

ノブナガはキセルを咥えたまま頭を搔く。

「織田と徳川の子供じや、我らが組めば天下統一は容易かろう。」

「そう……ですけど」

「まあもつと簡単にいうとじやな……お主の子供なら産んでも良いと言ふことじや」

「え……あの……」

イエヤスは真っ赤になり、ノブナガはあさつての方を向いてしまった。

その後、織田、徳川で同盟が組まれた……かもしれない。

終

お招きいただきありがとうございました。

いつも光星様にお世話になっております百地ながとです。

今回光星様がパチものにハマったというので

最初にお聞きしたときは非常にびっくりしました(笑)

イエヤスちゃんカワええ~と言ってましたが、ノブナガさまも  
いいなあと書いてるうちにランキング上位に。

そしてサイトの設定資料をよくよく見たら眉毛が枝毛になっている  
のにいまさらながら気が付いてぶっ飛びました…。

萌え話より食べ物ネタが多いブログなどやっております。

<http://blog.goo.ne.jp/yn2ten5d>

咲 ク ヤ 止 花



- Sakuya Konohana - SengokuOTOME Book Product:01  
Presented by Przm Star 2008.Aug. R-18(For Mens.)

■他ジャンルからの方にはおなじみ、トラッシュ  
ユーニターです～

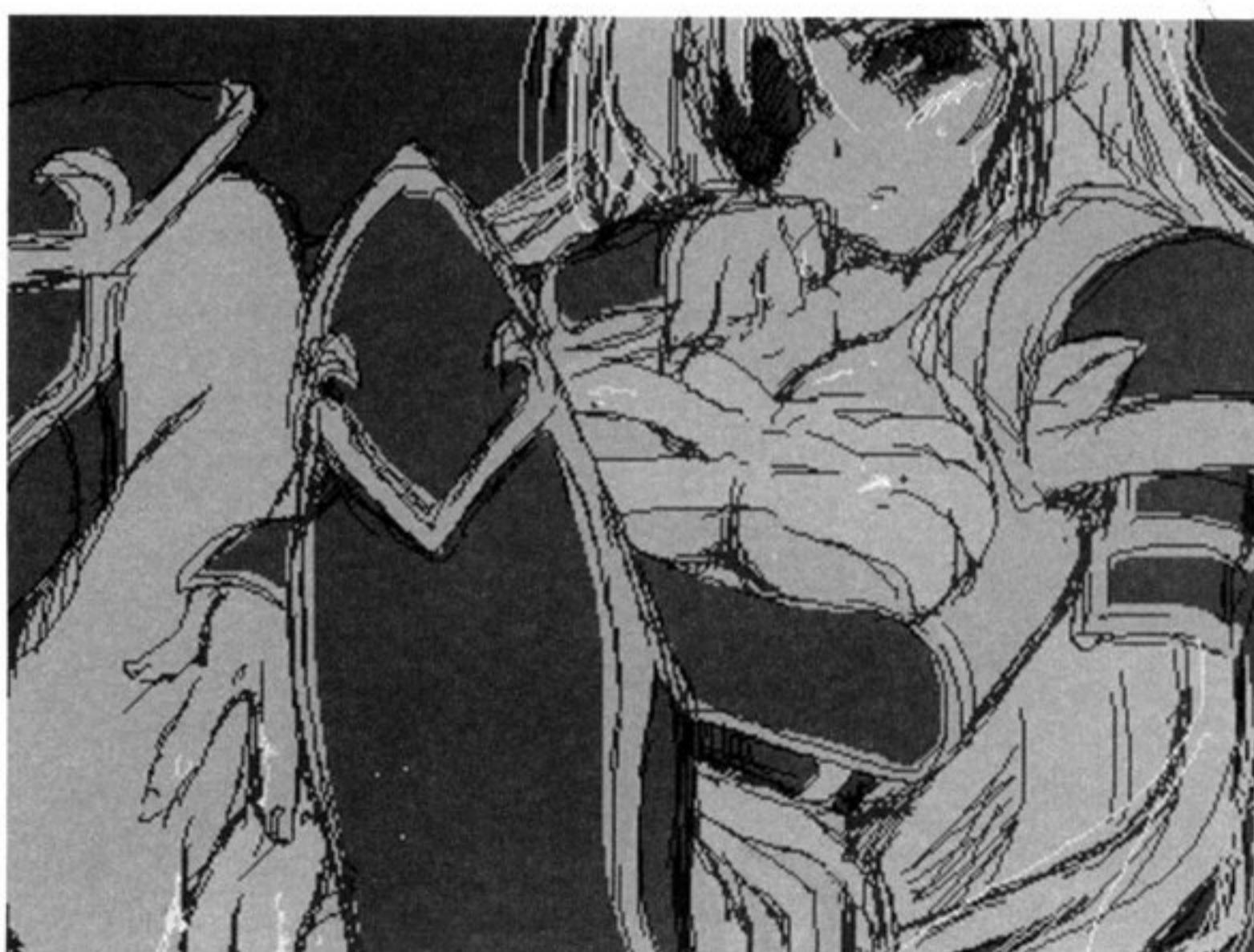
本文のとちがってホントにノートレスのラフ  
タッチ・・・というか日々友人らに送りつけ  
てるファックスだったりHPにのっけてみたりの  
ラクガキ。

いや、こーゆータッチのも好きでね・・・！  
印刷物にしてみたいのはエゴ。



■シンゲン様～ なんかコノヒト  
のイベントでるとほぼ100%あた  
る（笑）・・・から、というわけ  
ではないんですが、最近ファース  
トイインプレッションのマサムネた  
んを追い抜く勢いでお気に入り。

デザインとかもいいよね。かわ  
え～

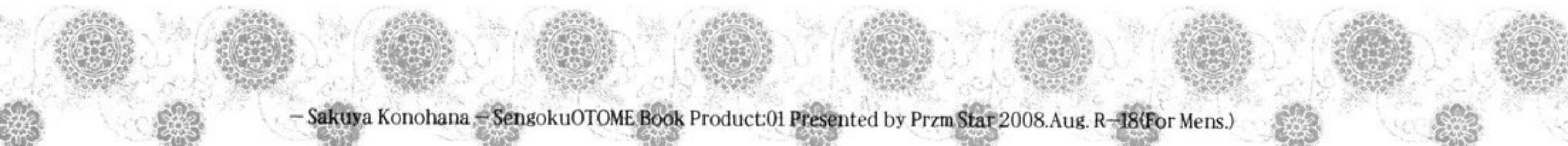


■HPのにっきのオエビ機能のテス  
トに描いてみたらしい。

まともな絵でテストできんのか  
光星さん・・・

やはりさらしブラ&ふんどしシ  
ヨーツ<・・・とゆーらしいぞ、  
最近は。しかも実在>なんだろ  
うか・・・（笑）

15人も子供いるんだぜ、マサムネ  
さんて<!!!!!!>



11-3 時のスケッチ

乳たんこ  
マダビビビた。  
3D 下さ!



タガハラ  
日

■周囲ではなんだか一番人気の兆し、  
爆乳大元帥ノブナガ様。  
爆乳で難しいです・・・絵的には。  
なんかこう、可愛いくてスレンダーで且  
つちゃんと爆乳！てのが描きたいね～！

イベントはよく見る気がするんだけど最初  
だけで終わってしまう事が多い気がするキ  
ヤラ～。登場時の乳たんこは気になって仕方  
ないというかグッジョブというか周囲の目  
がものっすごい気になるんですが。

かぶりつきで見てるから。←不審者



たんこ  
マジ





「ほめられ。」

この娘とノゾマガさんは  
いいぜーまだ行け  
ある事かな。  
よーな。  
好きもまだね  
娘かな。

■いざ描いてみたら一番出番が多かったヨッシー。てゆーか初見時何も考えずに普通に毛利元就だとおもってました・・・

いやあほら、BASARAでも無双でも酷い扱いだったからさあ。。。 (笑)

清楚キャラ・・・かと思ったら意外と一番はっしゃけてたりするのんな (笑)



「ヤヨシ。」

リボンフェチといは  
羊の毛  
よくかわす。

■リボンフェチにはたまらない (笑)  
かわええ~です~~。ド貧乳ぶりといい  
(・・・) 一昔前ならベストキャラかも。

や、最近Mr.巨乳好きでさ。。。

つーか未だにこの娘だけ全然イベント見れな  
いんですけど・・・嫌われてる?



■再録集PSA.5同時発売中です～！  
Valkyrie Profile2やお仕事などの  
再録中心ですがよかったですゼヒゼヒ。

■そんなカンジで色々不完全燃焼でしたが・・・主にPCのトラブルのせいではな！！ああもうホントコイツ・・・！！！<光星とアホPCとの格闘の様子はHP似てご確認下さい>  
ホントはもう1本話はいる筈だったんですけどね・・・！！ケンシンも描きたかった・・・；

そしてVPとかお仕事の方からご覧頂いている方にはおやと思われたかもしれません、久々に主線をアナログ鉛筆トレスにもどします。  
やはし一番コレがえろまんがには合うんだよな～～しつこいようだが手抜きじゃないよ。むしろ余計疲れるんだよコレ・・・；

■今回何が問題で、戦国乙女はじめんじえん口調とか性格面の資料がなかった事ですが・・・；ビジュアルに関してはオフィシャルサイトが充実してたので助かりましたけど。

イベントとかも普通のゲームとちがって狙って見る訳でもないもんな～・・・誰かパチプロの方、見学つれてって下さい（笑）

そういうればコミック化するとかしないとかいう情報も聴いたんですがどうなったんだろう？？  
望む続報～～

そんな訳でおもいっさし不完全燃焼ではありました  
が；また萌えネタとか発展があったらやりたいです  
～～！！

・・・とゆーか諸事情ありまして結局この本コミケより数日遅れでインテあたりで発行される事になりましたな・・・

もしコミケ会場まで御足労いただきて無かったという方がいらっしゃいましたらホントスイマセン・・・  
という訳で。最近定番になりつつありますオマケDVDなどご用意させて戴きましたので、奥付をどうぞ；

ではではまた～！

2008.Aug. Przm Star  
光星



咲くや此花

- Sakuya Konohana - SengokuOTOME Book Product 01  
Presented by Przm Star 2008.Aug. R-18(For Mens.)

# INFORMATION

Przm Star 2008.Midorimaru Kamishiro // QuanXing Information

WEB : <http://przm.matrix.jp/>  
Imode : <http://www.bea.hi-ho.ne.jp/~przm/i/>  
Email : pswebadmin@przm.matrix.jp



■ カミシロ緑マル(女性向)//光星(男性向)は2008年同人サークル『Przm Star』と姉弟サークル、『プリズムスクエア』にて、

・WJ系

聖闘士星矢(冥闘士メイン) テニスの王子様  
D.Gray-man 封神演義 アイシールド21(希望)

・ゲーム系

VP2 聖剣伝説3 式神の城 18禁ゲーム  
旋光の輪舞(希望) 男性向メイン

・その他

戦国BASARA (女性向)

ナースウィッチ小麦ちゃんまじかるて

美少女系オリジナル CR戦国乙女など

…などなど、女性向から男性向まで幅広く、好きなジャンルで好きな方向性で好きな事だけ気の向くままに活動中です。HPのみとかもありマス。

気に入ったらなんでもやりますが流行モノとは結構無縁。  
同人は媚びぬ屈せぬ顧みぬくラオウ風>がモットー。

■ イベントは関東圏のオンラインイベントやComicCity、サンクリ、コミケなど、申込忘れしない限り参加中。

イベント限定本や無料配布グッズ等もたまにありますので是非よろしく~

■ また、D.Gray-man、テニスの王子様、聖闘士星矢、美少女系等の商業誌アンソロジーなどにも、光星緑マルそれでお邪魔させて頂いております。

描きおろしも多数ありますので夜露死苦デイス。

■ PCの美少女ゲームなどの原画や、イラスト、オリジナル漫画などのお仕事もさせて頂いております。

霸王、Lぱれ、F&C等のブランドで、原画から裏方まで色々やってますので詳細はHPなどで随時。

■ その他流動的情報やPrzm Star激動のニッキ、日々の欲望たれながしエロ絵<…>他、イラストやWebコミック等HPで公開してます～れつ ACCESS。

■ 同人誌やお仕事のご感想、萌え話、リクなど大歓迎です！メールにてどぞ！

※ 事前連絡の無い添付画像付メールは受信できない場合があります。

※ 携帯電話からのメールの場合PCからのメールを受信拒否にしてある場合お返事できません。

※ SPAMによくある件名は気づかない場合がありますのでお避け下さい。

『咲クヤ此花』  
初版：2008.08.24  
発行：Przm Star/プリズムスクエア  
印刷：栄光様  
連絡先：<http://przm.matrix.jp/>  
Email：[pswebadmin@przm.matrix.jp](mailto:pswebadmin@przm.matrix.jp)

無断転載・無断複製 またはそれに準ずる行為は禁止させて頂きます。  
未成年の方や一般の歴史ファンの方の目に付くおそれがありますので  
オークション等への出品もお控えください。

SPECIAL THANKS!!  
・高行様  
・面地ながと様



咲クヤ此花おまけサイト  
<http://przm.matrix.jp/359wius2>

咲クヤ此花

- Sakuya Konohana - SengokuOTOME Book Product:01  
Presented by Przm Star 2008.Aug. R-18(For Mens.)

咲  
ノ  
サ  
ク  
ヤ  
コ  
ノ  
ハ  
ナ

咲  
ノ  
サ  
ク  
ヤ  
コ  
ノ  
ハ  
ナ

0 1

さくや  
この  
はな



- Sakuya Konohana -  
SengokuOTOME Book Product:01  
Presented by Przm Star 2008.Aug. R-18(For Mens.)

Przm Star imode  
<http://www.bea.hi-ho.ne.jp/~przm/i>



Przm Star mode  
<http://www.bea.hi-ho.ne.jp/~przm/i>